全面的接近

足せしむるやうな

かしてをり 佛印側にいるやう意見を具申

怪戎克を脱

口

流珠

戰下

初資の輸送は一

支那事變處理への協

関係を中心とする

するもので、これにつ するもので、これにつ

着低以來努 ・根本的な問

日を要するものであらう 大に経済提携については 対欧洲ならびに対支の留 対欧洲ならびに対支の留 が従来通り閣僚されめ

の禁絶、支那奥地よりの輸 の禁絶、支那奥地よりの輸 の禁絶、支那奥地よりの輸 らず支那事變解決に全面的 に協力する意向を表してゐ るがこの間なほ多少釋然た らざるものもある模様でこ の問題に對するカトルー總 管の今後の出方こそ最も注

心を拂つてゐる點で前記の 大の影響を與へるものである、即ち佛印側の對日經濟 接近の傾向に拍車をかけて あるのも安南農民の生産する米、玉蜀黍その他の費を 物の版路を絕對的に必要と する點であり、また支那事 變處理への協力についても 要望を容れるかがカトルー 要望を容れるかがカトルー

を信じよう を信じよう

計る誠意

がその神障

の日本をい

し、か てに

◇…昭和七年五月十五日首 村官邸に轟然と響き渡つた ゼストルの騒音は政黨内閣 が日本政界に訣別を告げる 挽歌であつた、かくて齋藤 内閣の登場とり爾來官僚内

米阿平近林廣岡齋 內部沼衛 田田藤

工具表示 三型 本語 日日日日日日日日

関は所謂中間内閣の名を以内閣の登場とり習る。

題田、ナー

ともにこれを阻害するが薬域は日支間に和平の到

が確立した場合右支那政 條約の原則を直接否認し 係約の原則を直接否認し

権と不平等條約の慶楽、 を動画内での最大の和協 の意圖を示したものだと解 が意圖を示したものだと解 が意圖を示したものだと解 が意圖を示したものだと解

一、わが軍は十八日ノルマッディ半島尖端にあるアウェッサンに上陸これを も領した 上領した と襲まルド南部及び中部を 変襲オルド南部及び中部を 変襲オルド南部を で、タンブリッヂ(ケン ト州)の飛行場、イース

▲十川純夫氏出

その日

策に闘する英國政府の見解午後の下院において極東政 年後の下院において極東政

日本の立場を認めたこ を清算し東亜安定勢力た を清算し東亜安定勢力た

右藤明において英國政府が 関する重大聡明を行つたが 関する重大聡明を行つたが にで英政府の新極東政策に はならぬ はならぬ はならぬ に にで英政府の新極東政策に

(日 曜 土)

「東京愛園通」近衛新内閣 の國防外交に関する基本方 動を決定すべき近衛公、東 條中將、吉田中將ならびに 松岡洋右四氏による國策會 ため闘京が遅れたので同會 ため闘京が遅れたので同會 ため闘京が遅れたので同會 ため闘京が遅れたので同會

島總裁に一任することに決につき協議の結果解黨時期については墨げて中での他については墨げて中での他については墨げて中での他については墨げて中での他については墨げて中では、

問より 東郷幹事長 近衛公の新政 治體制に対応して解漢す る方針は既に確定してゐるやりだが如何 以上、一次のであるが如く誤解し る方針は既に確定してゐるかが薫が解漢を

これに對し西方顧

入り近衛

方針である

協川總裁近

20日 22日 會場 5階ギャラリー

會議 九日午後三時より荻窪の近衛邸に

果條中將、畑陸相ど會談 根本國策決定する 3を聽取し同九時卅分會見を終り引續き阿南次官、武廉邸に入り畑陸相と會見約卅分にわたり今回の政變の事【東京發國通】東條英機中將は十九日午前九時陸相官

本の内閣の赤命はどうか、日本の内閣の赤命はどうか、同二近衛内閣が 本の内閣の赤命はどうか、同二番が米 を表演が関するるが、短命組 本の内閣の赤命はどうか、同三番が米 本の内閣の赤命はどうか、日本の内閣の赤命はどうか、日本の内閣の赤命はどうか、日本の一を表示位を 本の内閣の赤命はどうか、日本の内閣の赤命はどうか、日本の内閣の赤っとしてゐる近 本の内閣の赤っと最下位を 本の内閣の赤っと表下位を 本の内閣の赤っと表下位を 本の内閣の赤っと表下位を 本の内閣の赤っとしてゐる近 本の内閣の赤っとしてゐる近 本の内閣の赤っとしてゐる近 本の内閣の赤っとしてゐる近 本の方閣の赤っとしてゐる近 本の方閣の赤っとしてゐる近 本の方閣の赤っとしてゐる近 本の方閣の赤っと表下位を 本の方閣の赤っと表下位を 本の方閣の赤っとしてゐる近

正は

村總長事

薦

東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため、東上の途中天候不良のため

協議を遂げ

問題に關し

で大学を表明してある を記録を表明してある を記録を表明してある。 に意真は岩村検事總長を推薦し検事 を記録を表示に検事を表示に検事 には岩村検事總長を推薦し検事 を記録を表明してある。 には岩村検事總長を推薦し検事 には岩村検事に検事

ま心から望んである

してをり木村法相は十八日地いてゐるか重大關心を有地いてゐるか重大關心を有力的を有力を

【下關發國通】

下關發東上

司法部としては憲法章 の建前から總理大臣自ちが司法大臣を兼任する場合は別としてその他の閣 会になることに對しては反對 とることに對しては法權 地位を的殊に内務大臣の とることに對しては法權 をの威信を阻害する場

星野長官

電3-5243 \島通七新京神社裏南角

【○○昼叫十八日子び廣西○横編隊は十八日子び廣西○横編隊は十八日子び廣西と乗がりりる。 「大学学の教五十臺に的確なる保撃を加へこれを炎上せる保撃を加へこれを炎上せる。

海、

陸物產直輸入商

往

來

各內蛇竹食滿南台藥 國外皮材品洲支灣材 玩青製竹雜特特各 具果品帶貨產產產

A

省連

されてゐる、しかしされてゐる、しかし

東轉特針質檢たのるなるなるなる。 東轉特針質檢め外交交易であるなるなる。 東京にに対するが交交を 新説は国際では、 東京にに対するがのでする。 東京にに対するができる。 東京にに対するができる。 東京にに対するができる。

國會け

ふ召集

と米論相が

對英攻撃の 【ベルリ

新內閣

0 K

壽命

永續性

無疑を致行せざるを得な このだから獨軍は英國が るのだから獨軍は英國が を確立抗戦を續ける限り を表するのだから獨軍は英國が を表するのだから獨軍は英國が 趣旨を闡明するものと

九日に國會

英攻撃はこれを合圖として 英攻撃はこれを合圖として 日中に對英上陸作戦を敢行 し歐洲戦争に最後の止めを 刺すことにならうと傳べて ある 【寫 異はヒトラー 糖

獨軍戰況發表

【ベルリン十八日發國通】 ・一獨軍は十八日排覧ブルターニュ沖合のド・サン島に 上陸せり 相目ルナーアチ

「院で演説」

ことを望もう な以上はそれが堅實である なった事選ぶ、さうであ



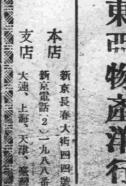




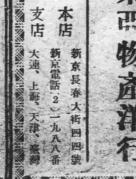


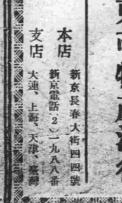


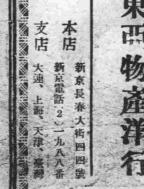














住話か機 にが活動

心旺盛な防護美談三つ は第一線防護團員の資 に第一線防護團員の資 を展開幾多の美談 に第一線防護團員の資

その

を感謝せしめたが、変見の危篤を を感謝せしめたが、変見の危篤としめたが、これを知り喫鶩して活躍中であったが、これを知して中央法 が、これを知り喫懲してが、変見が腹部病であったが、変見が腹部がの一員とした。家庭からの急 報に同僚もはじめてその。 報に可僚もはじめてその。 なを感謝せしめたが、変見の危篤を を感謝を担いない。 を感謝を対して動きない。 をを感謝を表して動きない。 を感謝を表して動きない。 のためたが、変見の危篤を を感謝を表して動きない。 のためたが、変見の危篤を を感謝を表して動きない。 のためたが、変見の危篤を を感じない。 のためたが、変見の危篤を のためたが、変見の危篤を とした。 のためたが、変見の危篤を のためたが、変見のたが、変見のたが、変見のたが、変見のたが、変見のたが、変見のたの意と

陰さころ

にエインの憲兵とから を連ねて頭上低く を連ねて頭上低く でであることである。 では、何處かの置をか では、何處かの置をか では、何處かの置をか では、何處かの置をか

母際が交替して急にあたりが騒々しく でかき消して演習中の歌聞機か三横翼 をかき消して演習中の歌聞機か三横翼 をかき消して演習中の歌聞機か三横翼 をかき消して演習中の歌聞機か三横翼

第二放送は明

(日曜土)

本した敬機は悉く我が砲門 の餌食となり全く危險去つ て二時空襲警報解除のサイ レンが鳴り、炎繋下一段固

を發表したが、新京市内在禁煙小唄を公募その當選者禁煙小唄を公募その當選者

三等趙

家一字を使用し

子を使用してゐる日滿華三へき重大時期にあつて同文、是重民族の親善總和を圖る

賞品授與式

敷島高

轡並べてユ

興亞書道展の異彩

(==)

太子殿下 須

城子

から同局長室で賞品の四氏を招いて十九

賞品授與或 ほ入選作に近く新京音樂院十九日正午 賞金及び賞歌を授與したな子、楊豐林 を擧行袁局長からそれぞれ



綜合本訓練第

城内二道省文廟の隣に惠まれざる響煙者のため愛のホームをひらいてゐる滿赤經教育に先鞭をつけて明年度から自煙學級を新設することになつたので來る廿九日、時から同校で盲啞兒童教育相談週間と銘打つて毎日午前談週間と名打つて毎日午前日本の大方ので下る十九日、大時から同校で盲啞者のため温い相談の手を差伸べることとなつた、現在同學院 では八十四名の顰啞學童を では八十四名の顰啞學童を では八十四名の顰啞學童者 で 異八 勝來は授童部をも新 を 異八 將來は授童部をも 新 で は 八十四名の顰啞學童を なつてゐる

無へねばならぬと今回の盲 でこのほか明年度からは傷 でこのほか明年度からは傷 流十字の旗のもと學院の事

凱旋の

日近づき

聖汗の意氣揚る

北安省部隊の動靜

り日本に於ても有數の

首都本部長更迭 新市長を本部長に迎へるこ

應即解任(五月十五日附) 管郡本部長(五月十五日附)

谷次長母堂急逝 のため郷里普協店で寮養市 のため郷里普協店で寮養市 のため郷里普協店で寮養市 が大長代十九日のあじあで 経済二十四日郷里で葬儀が ないまする。 本に、京中八日午後六時き のため郷里で葬儀が のため郷里で葬儀が でおいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

得したのを筆頭に同校一年 標先生が張國務總理賞を獲 と整心な練習を重ねてある が、二十日から大經路関氏 と整心な練習を重ねてある が、二十日から大經路関氏 と整心な練習を重ねてある が、二十日から大經路関氏 と整心な練習を重ねてある が、二十日から大經路関氏 と変いて。 と変いて、 を変して、 と変いて、 とのいて、 とのいで、 とのいで、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 とのいて、 同數

放送施設の 颁充進む

日から二百五十ワットに上第二放金は取敢へず七月一年の名、このうち哈爾濱のにある、このうち哈爾濱のにある。

近代國家における文化のバースとは、 一点、「人」の では、民衆慰安に大きな 変異を興へつと飛躍的發展 を送げ現在新京、奉天、大 を送げ現在新京、奉天、大 をはじめ全満十二局から日 をはじめ全満十二局から日 では本年度初頭新年度の では本年度初頭新年度の

1 目指してあるのをはじめ承 徳、牡丹江の二重化も本年 中には實現の養定であり また北邊振興國策の脚光 存びで正式放送を開始の強 にとなつてある。 下年来の省都北新設された北 をできなってある。 下一方一 で主ない。 で主となってある。 で主となってある。 で主となってある。 で一方一 で主となってをある。 で一方一 で主として北

鬼奇鬼る

0

俥

道

蠹

了與何金藏坦

の隔

見江

電話(き)川六四七六番

△勤勞素仕隊八ヶ 会建國大學夏期訓練所生民 ・ (八十五名) 午前七時五 ・ (八十五名) 午後三時 ・ (八十五名) 午後三時・ 團體往來 (十九日) 午前七時五十四分哈田か清津電氣寒院(卅三名) りますドシーク御入學下さいよく、夜間部を開設開講致して居職業戦線に立つ婦人の御要求でい 夜間部開設

1、水入御水談の事 美女給さん大募集

連 丸辰

醤油

画社 年學 齡歷 女子 事務係採用

新望者は自然 新望

下の自轉車!! 士 自 轉 車 轉車自轉車 自ン に大異變 優秀と堅牢と耐久性で 必ず御滿足を得る 代 理 店 松田 商 會 新京豐榮 路 三 〇 二 盟話(2)四七六八

病 食ハ 菓乳

低務會計 長 松 長

申込所一長崎方

松村方

E 會 京

會

電2一四一四 電3六八九七 電多四七〇四

10

9日の出町方面に疾走し來「儲蓄報園は保險から」の 寛城子方向より驟前を右廻 突破奉告祭 一一億圓

式で一般に公開される 京驛前を競車した函新京驛 ス貨物車衝突

晝間六時ニュ

日義勇奉公職等察班として 召集を受けな訓練を受けた 没、防衛訓練がたたつて送い会性 訓練がたたつて送に急性肺 に班長の職務を代行し率公 に班長の職務を代行し率公 に班長の職務を代行し率公 に班長の職務を代行し率公 に班長の職務を代行し率公 に この旺盛な責任感は するか この の この た、この 旺盛な 見られ首 中一の五〇)迄知らせられた 中一の五〇)迄知らせられた 點

協力の下に自體防護の完べた。最かスに包まるとの想定、一次、表がスに包まるとの想定下に防護側、居住民一致に対する。

一十時三十分警戒

てへ關係者を感心さい。

説町新京キネマ

道ロヨ

運轉を許可する答である。 一連轉を許可する答である。 一連轉を許可する答である。 一連時が出るのをまつて本 では正式に會社からの である。 一点では正式に會社からの である。 一点では正式に會社からの である。 一点である。 一定である。 一定でする。 一定です。 一定でする。 一定です。 一定です。 一でで。 一ででな。 一ででな。 一ででな。 一ででな。 一ででな。 一ででな。 一ででな。 一でで。

第一十七八歳より廿三四歳までの明朝な美聲の内地婦人に限る 新科での他前談・希望の方は本人來館あり

生 Ľ

東一峰通線座券道へ中で、純奥茶サロールは

思ひつき馬車

では、これら一般率仕隊員は約二 るが、又特設農場班前期班の は、これら一般率仕隊員は約二 るが、又特設農場班前期班の は、これら一般を土産に來る入月廿一 二日、白家(二〇〇)は七月十第 ヶ月間に亘る貴重な幸仕と の鶴山(四○○)は七月十第 と交替に鶴山には廿三日、 これの (本語)を は、これの (本語)を (本語) バスの廢車使つて

分 狀交付 るる

電公公司

至急讓店

内至急護渡し

一臺初のお目見得

新京市三笠町 日 **抜場所**一、事務所向、大倉庫向、
一、事務所向、大倉庫向、
一、事務所向、大倉庫向、
一、事務所向、大倉庫向、

たのだつた。アパートに住 職場を 日市に 遷へ、そし は職場を 日市に 遷へ、そして 中がて一人の男と結婚し

笠置

る

八月の輕音樂では作としては次の三曲という。

(三)

滿映製作

「頭日の干湯」を整部祭文 化映置コンタールに出品、 一等に當選したものを記念 して科學的要素を盛つた劇 一般よりシナリオを募集す る、なほ同社作品は委託に よる配給が行はれてゐたが が劇映書製作

(日曜土)

その樂園の外は左の通り子が断然人氣を示 後谷のり子が断然人氣を示 したさうです、尚この輕雪 したさうです、尚この輕雪 り子音

に聞くだけです で関くだけです

歪

12 22 4 00 7 40 黑 騎 士 2.00 5 38 9.17

十七日より・十九日まで・料金五十セン

次週廿日より・天狗廻状大會

谷口、櫻井、飯山地球に朝が來る」に演奏してゐますからその片鱗を知ることが出來る」に演奏を知ることが出來るではが光つてゐるさらです。 流行級の方では何といつてもブルースの女王淡谷のり子の全盛です、身體が幾つ 十五日夜日本青年館に「二十六百年奉釈經音樂祭」が

0 次週二十日より 私には夫がある 雲化 粧

がある!!

トに女性として

12 00 2.45 5 30 8.15 8 45 6·50 金語樓の製爺三重奏 12.30 3.15 6 00 17日より・19日まで料金50セン

そのうちに彼女はS市を 表つた、それから二年ほど 經過した。 私の驚いたことに、彼女 は田市で或る珠屋の店員と にて更生したのであつた。 そして自分でも株をやり、 この間は何千圏か儲けて自 宅に電話まで買つたのださ である。私は出張で日市 に行つた折り、折よく同市 に行つたが見えることは何とも 数し方がなかつた。彼女と 知つてより既に十年、まし の結婚の際に出来た大きな 娘さんさへあるのだから。 しまつた、私は忘れてる た「まだ歌は作つてゐます かり」と訳くことを。少し かりしたのだから。 しまった、私は忘れてる た「まだ歌は作つてゐます かりしたのだから。 しまった、私は忘れてる た「まだ歌は作つてゐます かりしたのだから。 東側 未完成交響樂

そのうち彼女は姙娠した、そのうち彼女は佐娠した、そのうち彼女は佐娠した、なくなり、彼女に大きなおりしてゐた。めでたく子供が生れたのだつたが、めでたくなり、彼女は男にめでたくなっ、彼女は男に変にめでたったが、めであったのであつたのであつたが、めでものだったが、めでしたのだったが、めでしたのだったのであったが、めでものだったのであったが、めでしたのだったが、と世野になってると、いったぶん意見が合けためでものだったが、めでものだったのである。割方小柄だしなみ子を柔かにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたやうな姿がにしたからかなり流行った。

1.58 5.18 8.48 十七日より十九日迄 料金六十銭均一

銀座大





國民の糧 12.00 3.33 7.06



白白白

超大作金道中



造修田深。出版 山陶・本脚 作傑の前空京東興新

!! 會大版華豪特超西東與新 苦悩があり涙があり涙があれて、 は今迄の傾しきないにで じっぱいこうに ユウ に女性として社會への慎め女性が、嘗て語り得なかつ」 コウした彼女が、見榮も地

代行幹 つ言地



郷近在の豪詣人で、靈地も にあつて、震験顯著とい 上にあつて、震験顯著とい 上にあつて、震験顯著とい はびれ、荒川の橋詰から

があると、直ぐに刀を振 ところが、この萬太郎は 変があると、直ぐに刀を振 ところが、その夢妙な侍 の身替はりとなつて率へ行 ところが、その珍妙な侍 の身替はりとなつて空へ行 ところが、その珍妙な侍 の身替はりとなつて空へ行 さんころが、その珍妙な侍 の身替はりとなつて空へ行 さい 今日は一人で越ケ谷 つて、今でもズッと宇屋に サガッ かっちいとふ厄介者。 が、その小平次をよく知つてる が、今日は一人で越ケ谷 つて、今でもズッと宇屋に サガッ かっちょう かっと かっちょう かっしき かっちょう しん かっちょう かっち

正世志

にあた冷飯食ひの小にあた冷飯食ひの小いつでねえか、いつの間

久郎の店の方へ近づ が平文が、ちゃうど

各地商品市次

1.07 3.50 6.33 9.16

11.30 3.05 6.41 12.03 3.38 7.15 1.30 5 06 8 41 10 10 十七日より十九日迄 階下五十錢

高超丰本文

新新約斯東 東京株式、短期 第一大引 アー・一七七留比三分一 一大八留比三分一 一大八留比三分一

共私豆市况

帝外經濟電照 前場

溢横味快。盛。趣興。な新

高最が番八十郎壽寬嵐王氣人 く續にルリスは篇丈萬瀾波の餘間時二!か嵐か雨





先週宜昌郷回を企圖せる が生力軍がわが軍のため をもまでの敵の攻勢は応 たどみられず、佛印國に がるわが空歴並進 が出した。

国 一、保団、ビルマ、香港等 一、保団、ビルマ、香港等 一、近衛内閣の出現により 強期される日本側の軍事 一、近衛内閣の出現により 強期される日本側の軍事

消極的には について検討するとともに に関する對策 との職送停止

て調停を依頼

では就中一般的 のの外変工作 のの外変工作

支那事變情勢の概要左の如 北遺軍報道部十九日發表 = 北遺軍報道部十九日發表 =

長期戦略態勢に

てをり、また中支においては南澤鐵道の修水大鐵橋が 法る十五日わが軍の手によ り修築完成をみてをり、地 政府の内容の堅實なる育成 と共に政治力も次第に強化 され上海租界内に策動中の

で抗他投機に加継を記の努力を を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を対した。 をがした。 をがし

た對外政策の强化と國内 静下建を伴ぶ日本今次の政 響により重慶政権はいまや 後の數路に到達せるものと みられてゐる

ものである。 おくの如く大陸 おが優越なる評 のからかけれる が優越なる が優越なる が優越なる が優越なる が優越なる が優越なる が優越なる が優越なる が

敵陣地猛爆

重慶僞政

の關

等に多大の脅威を関 等に多大の脅威を関

めることを示す 地位が大第に かってる

【頁二十刊夕朝紙本】 印編 菱 刷報行 人入人

料監定水 金告價紙 發行所 新京日日新聞社新京日日新聞社 水 越 內 之 奈 忠 同一一ク月 十一 一 一 一 一 万月 十 一 一 五 十 銭 川

清瀬を

速急解

懸

外が

急

現に對し多大の期待を寄せ 現に對し多大の期待を寄せ 視してゐるが、差し當り日 視してゐるが、差し當り日 一、生産力擴充計畫 一、生産力擴充計畫

體化 日満兩國の生

松岡外相歓迎 にロンドン十八日愛園通り 近衛内閣の全貌が未だ判明 しないため新内閣に對する 北部は未だ現はれないが松 はないが松 い出そに敷のそ脱にと るれも迎所の退もも も程同の有人の多と の急氏意者と際く外と激のをでなはの務

一作に着手

英政府筯

つて迎へられて2知己も相當多くと

れてゐる の係上好感をも

將來の恩賞事務取扱ひ方法

力擴充計畫は計畫樹立の を主義を執るにあり、 を主義を執るにあり、 が表示にあるにあり、 が表示にあるに本年度 は降日滿兩國に於て重點 が多数に本年度 はなり、 ない、然もに本年度 はなり、 ないるなり、 はなり、 はなり、 はいることものできため のできまがりまする。 できまがりまする。 はいるに本年度 はいるに本年度 はいるに本年度 はいるに本年度 はいるに、 はいるに本年度 はいるに、 はいる。 は、 は、 は、

でを行府可を洲極來狀承調な打んさく畫れ兩金

十る保護預に如なとく物輕迷の又でつ毎計撤

(1274)英國の對北歐洲侵入陰謀

最近既

刊

り一億圓へ倍額增資を斷行したがこれに伴つて同社の 流債發行限度を從來の拂込 額同額より拂込額の二倍ま で開張すること」なつたの で同社に關する日滿間議定 ・商社に關する日滿間議定 ・商社に關する日滿間議定 ・一時半より國務總理官地に 於て日本側梅津全權大使と 於て日本側梅津全權大使と 外務辭令 (東京發國 大使館一等書記官(9聯 大使館一等書記官(9聯 (1272) ((1270)戦争と英國中産階級 (1289)英國の戰費調達に就いて (1268)シュペー號自頻背後の陰謀

對支貿易協議

會

一體の結成案決定

本ア・ペリシャ議員(自由 業別陸相)この譲歩によ り日本の好意を確保出來 の日本の好意を確保出來

を中心議題として種々協議

を重ね午後二時散會

(1267)交職六ケ月の英國戦時財政 (1266)米庫に於けるラデオ討論 (12時5)米園海軍のお逸利得役の方が、大田本に對する一つの考へ方

(1262)米國の奥論投票 1264) 戦時下英國の石油補給政策 地英名の生命線を開発を表現である。

(1257) (1258) (1259) (1257) (1258) (1259) (1257) (1258) (1259) (1258) (1259) (1259) (1259) (1259) (1259) (1259) (1259) (1258) (1259) (1260)ソ聯邦の北極階調査と開設 (12時刊の鍵を握る伊太利)

調印を了し

露西亞語基礎單語四〇〇〇

支那關係歐米名著略解 0

意見完全 一大國策基本方針

終了、晩餐を共にしたる後吉田海相、東條英機中將は午後七時五十分辭の基本方針につき協議の結果四者間に完全なる意見の一致をみ同六時半公を中心とし陸、海、外三相候補重要國策會議は事變處理、國防、外交、東京發國通 十九日午後三時より荻窪の近衛公邸において開催された近衛 閣僚銓衡も新體制 松岡氏は居殘りさらに近衛公と打合せを行ひ八時卅五分辭去した

る との會見は組閣に關係はない、明日(廿日)から閣僚 の銓衡に入るが閣僚の銓衡 に當つて招ぶ必要のあるも のは招ぶし、さうでないも のは招ぶし、さうでないも

曾議を了へ近衛公語る

時より開會、午後一時散會したが、右に關し同日午後三時帝國大使館「南京十九日強國通」日友國交調整に関する修新教系勇才同な言言。

上九日午前十

経済部ではかねて對支貿易は先程強化された爲書管理 民を調整するため強闘一體 法或正と關聯して對北支の とする對支貿易協議會結成 関際收支尻を調整するため 薬を練つてゐたが、この程 一、對支貿易を計畫的に行 成案を得たので十九日午前 一、對支貿易を計畫的に行 定したので近く関東局との 間に協議をとげ、最後的決 定を待つて北支當局と折動 方金と でを待つて北支當局と折動 方面と でで近く関東局との でよって整幅すること によつて整幅すること でよって整幅すること でよって表 でよって整幅すること でよって整幅すること でよって表 では、最後的決 っこと でよって表 では、最後的決 っこと でよって北支當局と折動 する選問でその成果は期待 されてある

チャーチル首相 日本の好 意を確保出来るかどうか は全然知らないと申し上 げた方がよいかも知れぬ での場合

第五回具體案文審

日支交涉會議

國民政府宣傳部との共同コンミュニケを發表した

本的事項ならびに附隨事項につき具體的案文を審議し午後一時散會第五回會議は七月十九日午前十時(瀛洲時間)閉會、日支國交調整

0 ところ見當がつかね 【南京十九日發國道】日支 十九日午前十時より國民政 府内の會議室において開催 兩國交渉委員列席、第二回 會議においてわが方より提 っした基本的事項ならびに これに附隨する重要事項の これに附随する重要事項の **圓滑に進捗**

「ロンドン十八日登國通」 十八日の英國下院において チャーチル首相は對蔣物資 の輸送禁絶ならびに極東政 行つたが、これに引續き議 行つたが、これに引續き議

答が行はれた クエル・ベーカー を開めの意味は英國政府が を解してよいか を解してよいから を加へたものであるが設計 をを全は以上してある ここの際にはいなを受か上してある ここの際にはいて充分検討 であるから を会ははは時間であるから であるから

往來

書

十九日更行挨拶に來社 稅元社長山本盛正、新社 長元惠務取締役元常務 縣、新專務取締役元常務 長元惠務取締役元常務 長元惠務取締役元常務

のこと。代金後拂の向は一ヶ年二十四回

東京市麹町區有樂町

ほ次回は廿二日開催の

こみられるに至

極東政策轉換

満洲興業 證券

滿州國在勤で命ず、好富

正臣

滿洲工廠幹部更任挨拶

英下院の質疑應

答

世に闘する基

展呂でも浴びてゆつくり 裏るのだ 快心の笑みを面にうかべな がら奥に消えた 後のことはいへ以、俺は 大だ陸相ではないからね ボだ陸相ではないからね ボだ陸相ではないからね ですったではでも行った。 では近衛さんが では近衛さんが では近衛さんが では近衛さんが ではがないからね 米國の觀測 外相に好感

十七日の福密院本會議で可 決された満洲における日満 正に関する議定書は十九日 正に関する議定書は十九日 正に関する議定書は十九日 日滿合辨通信命

新省情報部では十九日午後 六時左の如く發表した 本十九日午後二時新京に おいて梅津大使、張寅務 総理間に滿洲における日 が高信會社の設立に

設立協定修正議定書 る旨の規定を追加したよのであるを のであつてその結構勢ならびに交 での書楽の擴充整備 通、産業上の諸要請に即 通、産業上の諸要請に即 でのまる資金調達に なったのである。 との事業の擴充整備 を関している。 でのである。 とのである。 といるである。 といるでもの。 といる。 といるでもの。 と

とに偏即交下洲も 法制處では暫行民籍法の制 定に關し慎重審議を重ねつつあつたが此程一應審議を 終了したので近く國務院會 談に上程、所定の手續を經 て公布來る十月一日より實 て公布來る十月一日より實

民籍法 獨伊 より實施

にニューローク十八日餐園 前に獨、伊、ソ三國外相會 説がベルリンにおいて行は 表れてあたがD・N・B、 られてあたがD・N・B、 タス、テァアニの三通信社 タス、テァアニの三通信社 一角を期し全版圏に亘つて 一斉に行はれる臨時國勢調 をい戸ロ調査簿をして直ち に民籍簿として使用する事 となつてゐる 會談は虚報

般

法

雅

4

務

24 任

電朝

話日

③通

二二八八五世

農事訓 職員を増員 K 債發行 練所

にはるべきや

中支繼餘綴道部十九日正午安歲長

政府は農事實務指導職員の政府は農事實務官一名、教育官二名、教育官二名、教育官二名、教育官二名、教育官二名、

一件つて過転五千萬圓よ 一限度擴張調印

新京祝町子目軍魔異果順 民彩票 叛賣 J. の震震と数字精力御利用とない 電話③二六四四番

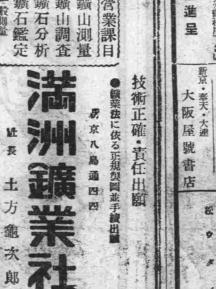














解かれてゐる、近來得難 アムールの沿岸はどんた アムールの沿岸はどんた

で目が覺めた、満洲も で目が覺めた、満洲も の及ぶ限り水も滴る膜 の平原と五色のお花畑 の平原と五色のお花畑 に新京、哈爾濱間の最 は新京、哈爾濱間の最 は新京、哈爾濱間の最 は新京、哈爾濱間の最

した。アジアにのつて とで漢河迄行けるのか の 土産には砂金を類が さんなに簡単に砂金が 中に車窓にうつる景色 中に車窓にうつる景色 中に車窓にうつる景色 中に車窓に

た事もあつたので之は絶好 だらうと思っ ・ も一體今頃どんな氣候かと 事もあるかな ・ 事に決めた。 押込んで、証 ・ 事に決めた。 押込んで、証 ・ 事に決めた。 押込んで、証 ・ でも歩かわ

イタリーの歐戦加入ととも に從來同國より仰いでゐた イタリー産鹽の輸入社絕に 基づく不足量を近海鹽で賄 ふべく大日本鹽業では滿、 が今年度は關東州、滿洲北 が今年度は關東州、滿洲北 が今年度は關東州、滿洲北 を近れも豐作であるに鑑み 支より十萬トンを供給する

近海鹽で補充

大連商業部長沙定市の大連商工會議所では十八日本後、一時より改選後最初の一次通常會を開催左の如く正副部長を選任した、交通部長酒が最高素部長西園等財、間部長、商業部長西園等財、間部長、商業部長西園等財、間部長、商業部長西園等財、間部長、一大連商工文郎、尚十九日午後

收入は旅客收入の激増(前 年比四割八分増)の反面、 年比四割八分増)の反面、 能送量の增加に拘らず前年 能一割三分の減少を示し豫 定收入より相當の減收とな りこの傾向は滿洲國の資金

此の演北、北黒線の治線 此の演北、北黒線の治線 にもモンベを穿いて野長仕 にもモンベを穿いて野長仕 で見受けられて力強く感じた。

一元へ、八八八個



平原の中にクッキリと屹立 には五大連池の山々が終の には五大連池の山々が終の









評判の新胃腸

それは





御管案門業 (3)代资 福 然及 市內 運 機、 國際運輸辦試新京支店新京富士町二丁目二十七番地 別越荷物、 人夫供給、 EE #



かれく は進んでこれを ・ であり、 ・ であり、 ・ では南方の関係では南方の民族を明らかに解放 ・ であり、 ・ では南方の関係では南方の民族を明らかに解放 ・ であり、 ・ では南方の関係では南

作鑑屑活用の 株鑑屑活用の

發計

島二六の七

田島醫院 與安大路四一九

藤本ミツノ

入院室完備

後③ニシャ

により歌つた日本の題不足は解決點に到達した。右には解決點に到達した。 一つき大日本願談を開いた日本の題不足は解決別の一直、大日本願談を開いた。 一方の知がより一直、大日本願談重役芝喜二、 一方の知がより一直、大日本願談重役芝喜二、 一方の題が、一方の題で来 一方の別が、一方の題で来 一方の別し、一方の題で来 一方の別が、一方の題でを 一方の別が、一方の題で 一方の別が、一方の題でを 一方の別が、一方の問題と 一方の別が、一方の問題と 一方の別が、一方の問題と

就樂生堂HS線新京療院

治療法によられ

治療は責任ある根

一九一八年十月の脚査に基 大の後變遷の過程を經て飛 共の後變遷の過程を經て飛 大の後變遷の過程を經て飛 をられ窓よ今日見るが如き でありました 大の後變遷の過程を經て飛

けたのでは、なるもので

あります。

・ 大型 と では此等の数字を超過して居りました。 出来ました。 出来ました。 の空軍はアフリカ及スペインの上空に於て失夫激烈なる空軍はアフリカ及スペインの上空に於て失夫激烈なる。 を動し情しくも名譽の数字を超過たる空中数にがルボ空軍元帥であれたる事敢なる居りませて悪が勇敢ななが、当時に関しても名譽の数化ない。 を元帥の詩に関しても名譽の数化なるが、当時、一次の数字を担めて居りませる。 を対した否か飛行界による。 を元帥の詩に関しるるが、当時による。 を元帥の詩に関しるるが、当時による。 を元帥の詩に関しる。 を表記が明確になるが、まない、まない。 を対象されたる。 を対象では、と存じます。 を数されば、とない、まない、まない。 を対象を、数論とを與へる。 とない、まない、まない。 を表記が、表記とない。 を表記が、まない。 を表述が、まない。 を表述が、 を、

現状であります。

戶

成の増進を招致さしめたる 成の増進を招致さしめたる

の短期間に於てエチオピー なれるものなりとまず、又吾が國民間飛行も其の最も安全なる獣 するのと確信致して居ります。 なれるものなりしも不拘異になれるものなりしも不拘異

江

りを見

むるに歪つ

たので

至二十糎となり放流地點天 横橋から約二百米の地點に 東結、過日新京約友會員が の含を行つたときは一時間 に三十尾も釣れる程の大漁 ぶりだつたにも拘らず糸を 垂れる大公場は殆どないた

後さい青紫藤のからない。 さして焼きまさい「大きなります」 さして焼きます。 さして焼きます。 で、てります

汁油すまの薬身◆ ををい切のに つぬ て身上し の 切身と は 、大

公室

牡牛河の小鮎好調

みではあり越多は困難とみられてゐるので一般市民の られてゐるので一般市民の がと要望してゐる では放流當時日本で一尾八 なつてをり、牡牛河は新京 から普通列車で四時間、京 の所にあり附近は山紫水明 の側境で家族づれのハイキ ング地としても好適とされ

×

モ 磨き粉のでは磨き粉を器に入れでは磨き粉を器に入れでは磨き粉を器に入れてれた東子、へをれに濡れた東子、へをつけて使用します、とは粉を濕めらす方が、

家

庭

るだけこのはかっからない。 特間は特別のはかへり見る必要がありません、その代りはなかへり見る必要がありません、 で早く起し夜はやものはよろしくあいますが、小さい子を知はなってが、かさい子を知はなったが、必要にの機會に母親の食べ物が、からなどに連れてを表しない子を無暗とのもちなので出来ない。 なのはかへり見る必要があい、変湯ない子を無暗との機會に母親さたので、とれからは、タカリまの人の食べ物がよい。 ない子を無い子を無いとのではなって、といった。 ない子を無い子を無いとの後の食べ物がよい。 ない子を無い子を無いとしがちでいた。 ない子を無い子を無いとしがちでいた。 ない子を無いるの食べ物がよい。 ない子を無いとしがちでいた。 ない子を無いるので、とれいころ。

夏は之に

か

3

1

6

あ

× 2 ×

· · · · · · · · · · · · · · · ·

夏と子

體

ることも必要です、睡眠の不足は整日すぐこたへるといぶ程ではありませんが、 度痩せとなり、殊に潜伏性 の淋巴腺結核のある子供ですと往々活動性になつて悪

睡眠については一應考へている関題です、もう一つ選助についての問題ですが、 曹通の子供ですと體は相當 ですが、一寸自轉車を乗り廻し でも瞬つてから疊の上に一

短く刈つてやると緩和されるやうでしたら、髪の毛を 3

元氣に伸びる

靴の手入れ

今秋一齊に賣出す

0.

等はスフ三側の混紡ものですが時節柄之なら先づ た々と御補足を願はねば なりますまい

退ぐ艶がなくなり早くいの當る所に干したりする

なかき易いからこれは根で あればなりませんひどく あればなりませんひどく をかいたらその都度ホウン が水が冷水で拭いて後に が水が冷水で拭いて後に しばりを 費天サ汗努本

五十圓から最高七十圓迄の 見富で、大きさも大小五、 六種作ることとなつてゐる ので大男、小男もお構ひな しに求められるので早くも 一般ではその出現を待ち佗 びてゐる、之に付て「今度 こそは大丈夫」と同祉岩田 支配人と衣料課員は交々語 に御買取り間を 命あ せ 輕く考 6 分手當しませ ない で

任が現地に行つて変渉、の手許に入つてあるし、の手許に入つてあるし、の手許に入つてあるし、 と同様 「あせもぐらる」と輝く考 へるお母さんもありますが かさいお子さんにあせもが ひどく出来ますと、氣持が 悪いためにいらいらと神経 質になつてむづかつたり安 腰が出来なかつたりとす もう一歩ひどくなりますと あせもが化膿しておできに なつたり、愛熱して金身障 ません

では、 これから渡へがちの食慾を て香辛料を使ひ香氣の高い 料理を一、二届そへるのが 一番効果的です例へば同じ お澄汁にしても、スープ仕 お澄汁にしても、スープ仕 おでして税に盛つた上に胡

をにしたり、汗が出たのを そのま」にして置いたり した場合に出来ますから した場合に出来ますから して汗をか」を扱むうすく して汗をか」をひやう、 毎日一回は蹬を洗つてや ることです ることです

の経済な使力 し一方に細い穴をあけ その中に勝き粉を入れ でおいて振り出して使 用します、粉石絵もこ うして使用すると大製

お客に出すおしぼりは火第に満黒く、また體泉や油氣 が移つて氣持ち悪くなり易が移つて氣持ち悪くなり易が移つて氣持ち悪くなり易が移つて氣持ち悪くなり易を乱になりです。そこで氣持のお湯と粉石鹸の漁量を育かし、更に過暖 曹達容かし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、更に過暖 曹達容がし、東に過暖

ぞお で油氣 若返りに適震な難品です

5

長春座前

電池六七〇〇

お母様方日頃の心遣ひが 今てそハッキリ現れます

きず、食が減つて身體が弱り、特に人工栄養の赤ちやんは、思ます。一番多いのは、身體が疲れ易く、疳が高より、夜熟睡夏は暑さのため赤ちやんは夾々に故障を起してお母様を魅か ろしいお腹こはしの病氣に罹り易くなります。

他不良、麻疹等 特に質用されるのが学神教命丸です。とで自分のお手柄を今更のやうにお願じになる事と存じます。とで自分のお手柄を今更のやうにお願じになる事と存じます。 感は衰へず、身體は弱らず、夏も元気に健やかに育ちまず。を治し、安眠が出來ます。ことに胃腸を丈夫にしますから、食がちやんにもラクに服み下せまして、神經の昂奮を鎖めてカン 響さに負けず、元氣に成長して行く吾子を御覧になつて、必が自頃字津救命丸をお服ませになつてゐられる注意深いお母様は 頂くのが、何より安心です。字津牧命丸は小粒で、どんな幼い後つて夏は特に注意して字津牧命丸のやうな小見良薬を興へて

和服

"

需

給

極

三萬着全滿

(有三页罗斯威斯斯)

0

題

し今秋どつと全瀬各地へ賣出されることとなつた「何日になつたら協和服は厳くなる?」と云ふ全溝闕民の痛切な際を聞きながら默々とし「何日になつたら協和服は厳くなる?」と云ふ全溝闕民の痛切な際を聞きながら默々とし

時間も二時間も整てゐると いふ子供は一見丈夫でも注 意の必要があります また海水浴で日贈りをす るときに数果を上げるた め減米減茶にやらせて輝 つてくる親がありますが てのためにつかれて子供 そのためにつかれて子供

しまひます、この場合 といきなり繁を出した といきながらかへつこ でてあながらかへつこ に思い結果を及ぼした

やらになつて 国まるとあとがかさぶた

らなくなりましたからなる らなくなりましたからなる く大切にして長く腱くや う心掛けませう、ゴム靴は でれから汚れてゐたら冷水 で洗ひ落し風通のよい日藤 で乾かします、固いタワシ などでゴシゴシ織つたり、

名 物

暑さに負けず お腹を損さず

5

あ

ţ

3

大、二〇(東京)コドモの 大、二五(新京)の民京) コドモの 大、二五(新京)の民京) 調 大、二五(新京)の民京) 調 大、二五(新京)の民文 大・ビックス 大・ビックス

三、二九(新京)國内アナウンス(二)満州衆一、連ウンス(二)満州衆一、連ッンス(二)満州衆一、連盟、(中奏)新京サロンオ 架(中奏)新京サロンオ 架(中奏)新京サロンオ 架(中奏)新京サロンオ 架(中奏)新京サロンオ ストラ、満州民樂社 楽天萩町相撲場より中繼 率天萩町相撲場より中繼

一〇、四〇(新京)食料品値段 (新京)食料品で、三五、奉天、經濟市況 で、四〇、東京、経済市況

間「結核後防」

間「夏のみだしなみ」

(東京)コドモの博士福井玉夫

同人を拾ふ(川柳)・奉天番傘

三〇(大連)凉味通信

北米西部向海外放送

村であるが、人氣の点、た 所であるが、人氣の点、た 所であるが、人氣の点、た

0

獣メ

間「なぞ」(問答」理學六、〇〇(東京)子供の時

500

0

・京味通信・・

大、 OO (新京) 建國體操
大、 二O (東京) ニュース
大、 二O (東京) ニュース
、 二O (東京) 建國體操
大、 二O (東京) 建國體操
ス・ 二高倫の語鉄) (元) 建國體操

本建設狀況」「解説」 大、一〇、東京、常磐津「楠 会櫻の秧別」(浄瑠璃・ 常磐津)三東勢太夫、他 (三味線・常磐津)文字 兵衛、他 ・ 二丸、東京)時報、ニュース、解説 ・ 一本・ニュース解説 ・ 一部で、ニュース解説 ・ 一部で、ここれを表示。

(日 曜 土)

る、從つて演劇關係のもの演劇が絕對的な勢力を占め

賞金

第四百字十枚から廿枚、八 第四百字十枚から廿枚、八

れてゐた北京の名優連が次が自然多くなるのほ止むを

質に於て數に於て支那芝居一大船コロンピアの新譜「愛

スト

9

募集

十六ミリの一等當選作は

等夏山の歌喜へ酒井菊

一等當選作

船愛染ながし

綾々來演する豫定であり、

李數季あり之等は大體九月

馬連良、程硯秋等々

日系ファ

も大きな期待

作の小説は今ではあまりにも有名で 弘 文學座、第一協團、前進座等の出演を以て非常な力縮を入れてゐる、秋シーズであ有名である、東遼では之をシナリオ八木保太郎、演出豐田四郎、俳優陣は一場、東遼が作る大作『小島の春』小川正子原

(四)

滿系ファンへ 福音

演藝協會大活

◇……見られるものに次の如きものがある………………………………◇◇……使命として満系目標の演藝陣には左の通りのものが豫定され、まだ正式決定を見る……◇◇……日下溝系目標の演藝陣には左の通りのものが豫定され、まだ正式決定を見る……◇◇……日下溝系目標の演藝陣には左の通りのものが豫定され、まだ正式決定を見る……◇◇……を含べい。

Ò

の B 大乗的見 地に立って解決し能樂界の總親和 を具現し日本藝術の大宗たる賞祿を示すべきであると 有力な能樂愛好者間に提唱 され注目をひいてゐる「梅 絶讚の朝鮮樂劇團 愈よ國都公演、

れてゐる〈寫眞は樂劇團、チョゴリ・シスターズの一人、シンガーの三日四日豊樂劇場に於て晝夜公演と確定、豪華な本格的ショウとし

て來演を待た

一行八十名の來演は大きな期待を以て待たれてゐるが新京公演の日取りは、東京に於て本格的ポードヴイルとして空前の讚辭を得た朝鮮樂劇團〇・KV

坂田幹太氏談=自分は梅 ったがら近く何とか ったながさらした壁は各所 にあがつてゐる、能樂協 にあがつてゐる、能樂協 にあがつてゐる、能樂協 にあがつてゐる、能樂協 日取決る

市村菊子、朝霧鏡子も参加 題名は「娘に凱歌あがる」

トに 免状を出したことから確執 トに 免状を出したことから確執 トに 免状を出したことから確執 た を生じ、梅若一派は他の五 が、 その間に梅若流を他の五流 しに 同様獨立した一派として承 認しようといふ問題も起っ たが傳統久しき藝術だけに 大正 蔵質、因習など複雑微妙な なっる経緯があつて今日におよ がたものである 吉監督がメガホンを執るが ーキー水の江

新興を退社 二古參俳優 る事に決つた 娘に あがる。

バデの器樂絃

演出は

本の際大乗的見 地に立てあるいはゆる「海若問題」
なつてゐるが、ここに邦樂があってゐるが、ここに邦樂が進められ、本の大宗たる能樂界でもこの大宗たる能樂界でもこの際大乗的見 地に立てゐるいはゆる「海若問題」

やかましくこだはつてゐるので玄人仲間だけがゐるので玄人仲間だけがれるもに樂んでは一般を問はず能樂をたしなむ素人間で

電車や汽車が動き出す時や | よ第一回作品として顧尾光朝日映畫新作「不思議開答」 本年度から實現することに朝日映畫新作「不思議開答」 本年度から實現することに 廿年來。梅若問 の機運熟さ

搖するか等を子供にも判る 半島映畫今
八月一日施行
利鮮の映鑑令施行細則は八月一日公布
育一日公布
新雅期回一年半で、製作
部務・技師、免許、外畫 社へ依囑した

不思議問答 近日完成

化映

畫

雪(塚本胤治)

陸戦隊」の製作を襲術映畫

嚴選の名曲揃







関話休題、斯ちしたエキステンシブリアリズムの行為であつたのではなく、一例を擧ぐれば田山花袋の唱道した「平面描寫」の如く作家自らの目的でもあり、彼の建立ちそのものを見れば、彼が如何に外面的リーれば、彼が如何に外面的リーれば、彼が如何に外面的リーれば、彼が如何に外面的リー

ストであつたかゞ判るの生立ちそのものを見

高圓寺は今でこそ新興住 宅並に商店街として寧る舊 市内よりも多性に舊市内よ りも櫛比した土地となつた

私から催 な変君がた な変者がた

が絶たれて了つた。初めけてばその灯の輪に頭を強らさぬやられる名もの質の輪に頭を並べてあたらしかつた。然しそれも忽ち發見されてからけれる忽ち發見されてからけれる忽ち發見されてからけれる忽ち發見されてからけ

遺産の職立つなるないならなり 階少尉の君たたかひの小閑に麥酒飲みつゝ笑む寫 百合を幾日愛しみて雄しべより たすりなき文のあひより たるかひの ふる吾の病み 日に幾度やせすねつたふ ながらふさ

であたのであるが如何にせん、彼はそれ程に徹底した 浪漫主義者でもなかったのである。 現實主義者でもなかったのである。 である。 であり、浪漫主義者でもなかつたのである。 そこに彼の現實肯定の日 BANGENDEANTA が生れて來るのである。それは結局、自然主義の没著 であり、浪漫主義、感覚主 を云々するかと云ふことは で育定されるのである。そ れば、日本を増でもなかったのが を以て四半世紀前の文壇で を云々するかと云ふことは で育定されるのである。 で育定されるのである。 で有定されるのである。 で有定されるのである。 である。 でもあが、 と云ふことは でもなが何のである。 でもなが何のである。 でもなが何のである。

たお金で、姉は自分で工 大して、たくさん着物をつくってゐた。女の姉は自分で工 大して、たくさん着物をつくした姉の女らしい心が らだつた。そのもいい衣 いっで、長く着れるいい衣 りだつた。そのくせ、 らだつた。そのくせ、 のったやらではなく

シーを深く植るつけた人で リアリスティックテンデン リアリスティックテンデン

はなかつた。 (はなかつた。 (はなの洞察眼は漸く現象 (はないると、一人の (はないるいると、一人の (はないると、一人の (はないる) (はない

(日 曜 土)

無組の不調に終つた事賞を 作品化したものだけあつて 質感的であり、素朴である が、しかし、さうした悲劇 をたよ現象としてゐるだけ で、その現象に何等の疑惑 をも持たなかつた。まして それ等に對する反抗や批判 のる。その現象の奥に潜つ て考へてみようとする人で はなかつた。 ・小説はまだ登端の部分である。 ・小説はまだ登端の部分である。 ・小説はまだ登端の部分である。 に入って行く、そこに町の額役といった存在があ に入って行く、そこに町の額役といった存在があ であるであらう。作者の物を見る眼 たことは意味があるであらう。作者の物を見る眼 たことは意味があるであらう。作者の物を見る眼 またその表現力は中々しつかりしてあるやうであ またその表現力は中々しつかりしてあるやうであ またその表現力は中々しつかりしてあるやうであ またその表現力は中々しつかりしてあるやうであ またその表現力は中々しつかりしてあるやうであ を つた 題材 であれる。 「高麗人」第一回を讀んだ。第一 「高麗人」第一回を讀んだ。第一 「文學者』七月號で、島村利正の

を には日本内地に住む半島人 には日本内地に住む半島人

た私の髪が、これではぎり それだのに、何故此の頃それだのに、何故此の頃をれたにまで、懐しい気持で思ひだすのだらう。らすをのの、凉しげな女達は、軽やかにつゝましく歩いて欲しいなどと、この私が思

何かその女らしさが、今更 るの髪が、この頃でほどあってにぎりきれほどあ

りも多く瑞々しく黒く變つ人妻に、姉の少い細い柔な髪がに、姉の少い細い柔な髪が

説の現實性 (=)

いて廻つたのである。そこに彼はそれを深く冷やかにに彼はそれを深く冷やかにたのである。あれ程の自然主義者と云はれる花袋にしることの出来なかつたのは主義者としての破綻をもしてみる。そこに、ユイスマンの描いた日でRFA とんつて行つた、ユイスマンの描いた日でRFA とんつて行つた、それに徹する。そこに、ユイスマンの描いた日でRFA とんつて行つた、それに徹することの出来なかつたのは も、一途に眞面目に受け取り得た程の人間――が將來り得た程の人間――が將來の端によつで男の淋しさと比較對照して、人間各々の個性的な人生を生きさせやうとする意圖が存してゐたのである に彼はそれを深く冷やかに ・ は廻つたのである。そこ ・ は廻つたのである。そこ ・ はし、人間が社會 ・ は、人間が社會

経て來た作家であると云へ 受けてゐた如く、やはり五 受けてゐた如く、やはり五 代本前の平面的な印象的自 十年前の平面的な印象的自 十年前の平面的な印象的自 自然主義沒落の同一軌道 單なる無目的的行動 隊約された如く、現てコから將來の戰爭

野

透

とは、行鳥もまるで反對でとは、行鳥もまるで反對でとは、行鳥もまるで反對で、い頃の私は何時もうまく利い頃の私は何時もうまく利い頃の私は内心姉の局狭を輕蔑したきくなつてからは、學校での成績からもあつたが、本は内心姉の偏狭を輕蔑したものだつた。

がはからだの線の細い、 育の高い女だ。色も白い方で、目の下にうすい目に見 たぬほどのそばかすが二つ 三つあり、どちらかと言へ だととのつた淋しげな顔立 ちなのである。 気のせまい、神經質な、 多分に利己的な所を持つて ある姉と、否領で何もかも 超然としてるようとした私

がはからだの線の細い、 を思ひ出す。 を思ひ出す。 人が、うすり

、大正末期の心境小説現在、横光にしろ芥澤現在、横光にしろ芥澤

無方に愛想をつかして行方無対になって了つた。例知れずになって了つた。例知れずになって了つた。例如れずになった彼は昔のメンティを知る者の限には除りにもみじめだった。例りにいる。今少の親分氣分も子傳で、多少の親分氣分も子傳で、多少の親分氣分も子傳で、池袋から入った沿線のく、池袋から入った沿線のであったが、そでに納めたのであったが、そでに納めたのであったが、そでに納めたのであったが、そでに納めたのであったが、そでに納めたのであったが、そでに納めたのであったが、そでは対している。 明前が整ふと、これでどうとかせぬと向ふが悪いしとかせぬと向ふが悪いしとかせぬと向ふが悪いしといふ。私も彼の順調らしい模様に世話甲妻もあった事としてその妻君の話をが、後に輪を掛けたその弟の、生來の不良性を、兄弟の、生來の不良性を、兄弟の、生來の不良性を、兄弟の、生來の不良性を、兄弟の事であつた。

なかったらし

(=)

男子だつたが、段々金に してからの彼の生活振り そく小説的なものであつ 全く小説的なものであつ を美人の妻君があつた。 らはその貧困の中にあて らはその貧困の中にあて





收買に適正化

相撲基本、四十八年の解宗(午前九時) 基本體操

正しい教育相撲の普及強達 を関り見童の精神鍛錬ならる。 がに體位向上を目的に來る 力を招いて教育相撲調習會 を開催する、講師は馴染深 ・ 本年間臺灣、開西方面の各 ・ 本春中代した ・ 一 「見童相撲の先生」八尾秀 ・ 本春中代した ・ 一 「見童相撲の先生」八尾秀 ・ 本春中代した ・ 本春中代 ・ 本春中代

資質向上圖る

6

六、六八

州内中學學生 州内中學學生 利用して學生々徒の體位向 上を目的に州内中等學校生 徒二萬三千人を動員廿二日 より協和商業生六百名を皮 切りに州應前廣場において 動勢率化作業を行ふことに なつた、これに先立ち廿日 なつた、これに先立ち廿日 なった、これに先立ち廿日 なった、これに先立ち廿日 なった、これに先立ち廿日

教育相撲講習

第一日(十一日)開舎の第一日(十一日)開舎の第一日(十一日)開舎の第一日(十一日)開舎の第一日(十一日)開舎の第一日(村)開舎の第一日(村)日(東京)日(東京)日(東京)日(東京)日(東京)日(東京)

六月中の臨時養金統制法に

山海



たから、 身を護る要薬として二重に御活用され 御愛用して頂き 全身に張らせる點にあります のです! 夏の惡疫から 仕事の能率倍加に利用されるのみでなく 獨特の強い、消化と毒けしの力に依つて へやかな氣分を との酷暑期には殊に、 口熱を除いて II 皆様いら

任を受け山海關に國蛇療安」は今回華北政務委員會の委員會の委

職の防衛體形に真全の策を 取に続監部でも特に東部地 東に向けられ載として國都 東に向けられ載として國都 東に向けられ載として國都

本警護本職長岩井吉林警察 を無下、吉林、新京市の土 を無下、吉林、新京市の土 を無下、吉林、新京市の土

をグット下げて天山雲山 た、十二時三十分丁度ダ 大上空に差かよる、高度

統監機に同乘狀況視察=

でをり中に御自慢の三千順 温炭場も見える蛟河の街を 右にかすめて飛ぶ、時に正 午を過ぎる十分、更に十四

一またぎだから良いが帰 に誇るがみも一度に吹嘘

かを思ひ今さら防空の電大 の譲りが破れたらどうなる の譲りが破れたらどうなる

・ も熟心に閲識、殊に歸還勇士の雲仙嶽がざん切り頭で登場挟拶する等場内にほゝ 急ましい光景を展開、また この日在奉○○常職長より 相撲協會に感謝状の贈呈式

猫・食・矢・けへ む。 ふ・ 度・ふ・氣・の・

二人度七

ス

人上高地、後熱田神宮、

後間温泉、

驟雨模様 一時の風晴たり

億圏を一またぎ

では興安大路に新京

日目

し中に白衣の勇士

(H

自體防護に敏速活動

吉林

十五分突如一十五分突如上,以前に登部遮蔽された雨雲低い暗闇の夜空に凄絶な空中戦闘が展開され午後入時三年の既に灯りといふ灯りに全部遮蔽された雨雲低い暗闇の夜空に凄絶な空中戦闘が展開され午後入時三地上各機闘は各所に防火、防彈、防毒、敦護等の完べきを期じて待機した。やがて國都に夜の闇が迫る地上各機闘は各所に防火、防彈、防毒、敦護等の完べきを期じて待機した。やがて國都に夜の闇が迫る

賽に務め、作業に何等支障を來たさず平常通り業務を續け被害を最少限度に喰ひ止めることが出來た一条亂れざる鐵壁陣は緊張裡に防護隊長の指揮の下に直に行動を開始し防護整備に一身を觸みず防火、防本賦を目指して燒夷彈、催淚彈等の爆彈を投下し、報道陣営の破壞を期せんとしたるも本社自體防護隊の

滿系防護組員も 防衛に懸命の

選組員は總勤員で防衛に無極の猛爆を受け講系家庭防衛の猛爆を受け講系家庭防衛の猛爆を受け講系家庭防衛の猛爆を受け講系家庭防衛の猛爆を受け講系家庭防衛の猛爆を受け講系家庭防衛の大きない。 協和會力强い 訓練

関けるとき協和

衛司令部では 南機 舎に午後十一

敵機變ひ來る空と四つに組 配窓に激騰に急がしい關屋 副統監の視察振りと國都市 民の活躍振り如何と開東軍 長谷川報道班長は、吉林地

煙が人馬と街を包む中 専弾、ガス弾が火をふき

滿系防護團員の鮮やかな

神消失等の悪郷を伴ひ勝ちなのを打破せんとするものだが教育關係機關の責等學校の教育本旨の歪曲、體位の低下、個人意識の强化による國民協同の精注目されてゐる、これは從來の競爭試驗は準備教育を誘致し、從つて國民高されるが、今回の會議には大學入學者銓衡法の改善が論議されるものとして

民生部直轄學校長會議は來る廿六、七の兩日午前九時から民生部講堂で開催

入學銓衡は推薦法に改善

引上げ關屋副統監、犬塚 で異さに視る關屋副統監 に重つて観察、市公署に に重つて観察、市公署に に重つて観察、市公署に で城内の護り固き

任ある推薦による経衡方法の確立が要望され

現る一

萬圓

新穀出廻期狙

S

十圓彩票

寫眞說明

防毒班の活躍

試験勉强は

一行は廿日関東軍、經濟部 一路現地に向ひ、ダライ湖 中の断層から東南に向け二 一路現地に向ひ、ダライ湖 中の断層から東南に向け二

地震探鑑と言ふのは土の地震計

大連經由、十九日午後五時十分着あじあで元氣一杯國都入りしたが、東大工學部教授青山秀三郎氏を班長とし工學部、理學部の助手學生からなる一行十二名は驛頭で寫眞班のフラッシュを浴びたが、東大工學部教授青山秀三郎氏を班長とし工學部、理學部の助手學生からなる一行十二名は驛頭で寫眞班のフラッシュを浴びたのちヤー日午地を引揚げることとなつて地震探鑢と言ふのは土の地に向ひ、ダライ湖に調査を終了九月初旬現で高眞班のフラッシュを浴びた地震が震動係各方面には調査を終了九月初旬現で高眞班のフラッシュを浴びた地震が変あじあで一つ。 地を引揚げることとなつてしての波が地震に対した中大連を援助を担地に向ひ、ダライ湖に対している。

二千六百年を慶祝すると、 もに建國の大精神を發揚顯 現せんと民生部、協和會、 二千六百年慶祝委員會では 共同主催として「日本紀元 生會館で開催するのを振出 しに八月十三日までの間に

……國都振出しに各地で開催

終了した 終了した 終了した

今日か 6

燒鳥屋さんの恤兵金

震に御通知申上候電話番號は誤り

に付右の通り御町

右、、、

調價土場車

八

全京城勝つ

電話②ニニニニ番

安森

卸小賣

今日二十日が土用の入り、獲暦では 六月十六日に當る 六月十六日に當る 新京の日の出時刻 第京の日の出時刻 時十五分、月の出 時十五分、月の出 年後八時二十六分 月の入り午前六時 私たちの

この人達の機島楽組合とこの人達の機島楽組合といふのは護附屬地内で中央通警察署管内で三十四年もころであることは分からころであることは分からに負地のお蔭に負地のお客に負した。

はならないのですが、何分として相當の事はしなくて 我々銃後に在るもの」義務 全京城對泰天滿俱野球職は十九日午後四時三分から率天滿俱球 場において田 村に(韓)四氏審判、京城先攻で開始、結局四對二で全京で開始、結局四對二で全京が最下下海。

額もほん些少で却つてお手にまかせません、職出した 0二0 0三0 0三0 0四1 0五0 0六1 0七0 0八0 2九0 2-4

と四代表は交々語つてゐたと四代表は交々語つて離けばしあはせです 足球大會

常 森 六

商

政學會對建樂局(午後五時 《兄玉公園數技場》入場式 《午後三時半》一回戰=司 《年後三時半》一回戰=司

毎日午前九時より販賣開始

亡夫忌明に

教り、でかり、本語男素

報次第早速參上

服

雪話、2)七六四一 新京興運路ニノー

に大人服より改造婦人子供服新調並

市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月市内五馬路一〇三の三月月

を見た彩票係 現行彩票係 現行彩票係

力規制の見地より應急指列により本年十、十一月級面十圓、頭影十萬圓の新数出廻期を狙つてるの変別は購買の新数出廻期を狙つて、大月車偏の重要を進めてある。なほ六月を進めてある。なほ六月を開発を重要を表して、

置としてその一割を有美 事としてる事となつて 悪條例の一項目として改 ので規定する事となつて るる

選組合せ

最近の金融情勢に鑑みる裕民彩票(價格五圓)

よのと、時節柄であり、香 変がへしの代りに些かでも 数金を行ひ 各方面の厚意に酬い、か れて放入の追害にしたい と十九日金一封を本社に と十九日金の可強に酬い、か れて放入の追害にしたい

協和服、草色地に橙色で「青 少年養男率公騒訓練本部」 と縫取りした腕章、満腹の 整のやちにふくらんだ折絶 をソバに開拓總局總務處長 をソバに開拓總局總務處長 をリバに用低けして赤銅の 天ぼしに日低けして赤銅の

正午参加校たる昨年度優勝然の中等野球満洲強選は態然の中等野球満洲強選は態然の中等野球満洲強選は態 中等野球豫 要するに銀 学の一つとして、神々の前 に、國民の前に出して耻か しからぬものでした、あの を勝でどんな人々の前に出して耻か しからぬものでした、あの でも面を伏せて物を言ふや うなことはありません、第 うなことはありません。第

銃後國民の健康保持の爲日本ア 遷原神宮、參拜國威宣揚武運長 七月二十八日 祝町 T

屋、熱田神宮、 團 日 回七第 富 =+ 百三十五圓 大阪、 日間 登 京都機原神宮、東 東京、日光、中禪寺 大連巾吉野町七 主催 崇 明、日本アル 一七九七五

慶祝國民舞樂發表會

間十中繼衡の統制を行ぶこ とになつたが、初代處長に は率天中総統制處長上野虎 造氏が就任する 造民が就任する この國際線の閉通式は入 月上旬に行はれ一般通話 遊信省が世界に勝る無要 がらは無限の遠方に理論上 からは無限の遠方にまで

些少ですが

とになった。 ないはれ目下盛に利用されてある。 を対してある。 を持されてある。なほ電を では間通式まで東京側と では間通式まで東京側と では電流式まで東京側と では電流式まで東京側と では電流式まで東京側と

州川井電氣株 移 轉 知 話②



商台

協和煙草株式會社

特約販賣

内科性病和 小兒科専門 古石石

H

O Ta

△清 津發 前七時五十分 △清 津發 九時三十分 △首 林發 九時三十分 △首 林發 九時三十分 △首 林發 九時三十分 九時三十分 九時三十分 九時三十分 九時三十分 九時三十分 九時三十分 九時三十分 九時 五分 十二時 一会

ひとえに貴堂の他語療法のガと只々感動で出したものが解ぐ治って元逝りに顧髪が無人諸療法を知り御送薬を乞ひ二調問手禁

病毒を大ると言ふ至風を揺的な 行強配離の配離に破機された多肌多機の つけ単で間時に身態の内外がら つけ単で間時に身態の内外がら

銀多

集募給女

L

集

L

Z

新京場心帯道

仙壽療法とは

ンロサルブーノ

ロン

〇圖們方

面より

尽 大阪商船 山 机

小さい踊子が二三人言つ

けの事なのよ。ひねくれ屋だあたしはそんな事を言つただのある人もあると言つただ

して居な 人々の言ふ題口に負かされ 人々の言ふ題口に負かされ

○圖們方面行

に、そして観時智津子に、そして観時智津子に、そして関時智津子

生と、自分達のゆらめ 一人は、川面に寫つて っちからとらなく立止

んな気持ちだけで で鳴、仰有いな。

復闘を願つてや

しないの

0

(110

外車発着表

新二語三十分 大時音五分

あたし、何から何迄胸の中にある事を言つてしまへば、あたしの本常に感謝してある風持ちは解つて貰べると思つてゐるのよ。それると思つてゐるのよ。それ

世的候處三期間後に於 も歌卑重態の位配を無空期びに歩くず迷く鍵標期上候。物の城く双時観するものなる戦命を近の監船が度く発出を使の選別差上中く皆のが、関ス皆り間疾。

特效薬安心散學をおり御試験を含える決決、神經輸、サウマチス等放めり御試験を含える決決明二丁目十人番粒明二丁目十人番粒明二丁目十人番粒明二丁目十人番粒明二丁目十人番粒明二丁目十人番粒明二丁目十人番粒 東二條通安番的 東二條通安番的 東二條通安番的

何んでも御川選は 訊親安便信速切價利用

みとり茶園 茶と



9

清水堂 中央通國都ホテル あんま特設 お灸 電(3)六七二七 鍼灸院

南廣場 意 三五五 店舗改造



高價買入 曹 るあ用信も最は談相御の話電 人 店話電本狭 (は方の用) 前店商石丸街ヤイダニニノー町船入京街

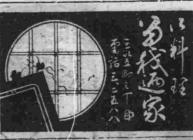




淋病に熱



貸凹勉强



北













の大連方面より 頭全體の吹出物 治つて髪も生へ

際に務めましたが乾暗は一時治 本の慈悪堂に皮膚病に良く効くといと言ふ物は似でも試みて治 () 歴惑しました、慶が昨年態たが一師効目なく、後では人の 一般どうすれば治るのかとほととが一時の夢を求めて手意致しまし 其後の皮膚の痛みが更に苦しく

脚部のものとみえて一部な難さに日を備まされ種けば、横なの秘密が側座い一つた標でも水井所此所に吹出し だは早く此の網法で御快方なさに感んで困ります。只今間隔の

枯れそれより間もなく優勝もなれる由を知りましたので早速収れる由を知りましたので早速収 女給募集

豪華TE

ロン

電話二

旅通り

亞細亞會館 TEL (3) 5715 (3) 3534 ロン

斯うして漸く治した

の皮膚病

四七四三(3)船 エフカ大的際國

前座春長)町野吉京新 番一二六五(3)話電

女給募集

I,

大かファボ エーン政名 某 内

電(2)二八八七

紫煙 煙 車

每四九六二(8)話電

逆 街 道

〇三九二(3)電電

管行社

電3·2506

ーチリン

大和運輸公司

授業が前、午後、夜間

只今皮膚病で お困りの方に

カフェ

ブランタン

サロン

即当時通 電 3 三七〇一番

TEL(3)2493

カフェー

東一條通り

ミス大阪

電話(3)六一〇六

自量結婚媒介部 自量結婚媒介部

キャファー

銀(3)三三七八

新满酒事 電話四六四二へ 店型加合組入渝京等 菓製洋利 党春長 W

御用は 木炭の

カメラ が京線座 乾寫 眞 機 店 電話3二三九〇 本 高價買入 本 高價買入 を置こ送ふ者、 お米と

事業調査 新京興信公所 新京興信公所

被町二/九電3 二六二二 税町二/九電3 二六二二 花店 西五馬路大經路入口岩田屋 質流 層流は事間 丸八商店 三友社 新京永榮町

端書にて御通知

(を良新鮮 (協和 牧 場 (電話で)カンギル (現) (本) (発



高井公司

建築用材料を単連機能はある。



電 電 財政政党 電 四ノ一十月丁三町築水 前校學小島八 番七三一三・8 電

市場內支店市場內支店

話 金融 東二峰通三九 に御伺ひ致しま

皇里公学校 龍殿兄弟**查**会

禁 看 板 製四九路經大京第 番三六一二2 話書

西京泰山書院 貴重な資源 古本買入 ほねつ

印刷吸帳簿